三河两人首

PART 193 有限会社中田屋 代表取締役

伊與田晃浩 君







【会社・仕事への思い】

経営理念として「ありがとうを創造しよう」を掲げています。この「ありがとう」の対象は、商品を買ってくれるお客様だけでなく、社員や仕入先を含む事業に関わる全ての方々が対象です。相手に対して常に敬意を持って接する姿勢が、物事の良い流れを生み出すと考えています。トヨタ系企業でエンジニアとして7年間働いた後に転職を決意。全く畑違いで廃業寸前の家業に飛び込み、すぐに父の他界や客先の倒産など波乱万丈でしたが、自身の思いで勝負ができる今の仕事に深いやりがいを感じています。コツコツと信頼を重ね「地域に必要とされるオンリーワンの会社」を目指します!

【青年部に入会されたきっかけ】

家業を継いだ後、自己研鑚のため、ご縁のあった豊川の異業種交流会に参加しました。そこで約8年間、様々な経験を重ねる中、メンバーの一部が豊川 YEG に入会したことをきっかけに、商工会議所青年部の活動に興味をもち、知人が全くいない中、岡崎 YEG に入会することを決意しました。

【思い出に残る青年部活動】

語りつくせない程思い出はありますが、その中でも平成28年度に開催した「東海ブロック大会岡崎大会」は強く心に残っています。当時は副会長・副実行委員長として莫大な時間とエネルギーを費やしましたが、この事業でしかできない経験や学び、そして仲間との強い絆を得ることができました! また平成 19 年度の委員長の時に「あきん猫~」を誕生させた事、14 年間在籍してきたサッカー部の活動などが良い思い出です!

【趣味など】

ゴルフ、サッカー、ギター、旅行などたくさんありますが、今は特にカメラに力を注いでいます。現在キャノンカメラスクールの7年生で、「おしゃれフォト」という新しいジャンルを学んでいます。これは日常風景を素敵に切り撮り、見る人を明るい気持ちにさせるという作風です。ゴルフやサッカーは努力により上達する達成感はありますが、人から感謝されることはあまりありません。でもカメラは違います。結婚式やスナップなどの素敵な写真で周りの方を笑顔にすることができます!それがカメラの魅力であり、原動力になっています。

【青年部とは・・・】

私にとって青年部は「自分づくりの道場」ですね。師匠はたくさんいるが、受け身では学びは半減。自ら行動し稽古をしてこそ成長がある。青年部活動では様々な役割を経験(稽古)するチャンスがあります。一見自分の仕事に必要ない様に感じても、経験は財産となり、いつか必ず役に立つ時が来ます。是非、積極的に稽古をして学び得た事を、さらに伝えられる存在になって欲しいと思います。